

活動報告 7月

活動日：2011年7月17日・18日

活動場所：石巻市・湊地区

活動参加者：下村直資 赤川悟 宮崎洋介

7月17日（日）

快晴の空の下、一日目がスタートしました。一日目の参加者は下村・赤川。

中津川の団体にチーム神戸と共に合流。



行き先は湊小学校から車で5分ほどの後藤冷凍。

軽トラの荷台に乗って異動。指示された作業は倉庫の中の瓦礫の片づけ。



発災から4ヶ月、全く手付かずであのときのままです



地道に泥、ガラス、腐敗した魚をスコップでかき出し、土のう袋につめていきます。



悪臭は言うに及びませんが、魚をどけると裏側には うじ虫がびっしり。
とにかくハエが多くて食事もろくにできません。箸、白飯、おかずとところかまわずまとわりついてくる。
インスタントコーヒーを入れようとするするとカップに飛び込んでくる有様。気がつくとも体中ハエだらけです。

そして・・・ 遺体発見現場・・・



14:30 作業終了

冷凍庫の中は明かりが全くない上、ガスがたまっている可能性があるため断念。

何とか片付けました



再び軽トラに乗って湊小に戻ります



15:30 湊小学校に帰還

しかし・・・ 何という中途半端な時間・・・

今日の作業は終わり？ と思いきや・・・

これで終わりにしてもらえるほどチーム神戸は甘くない

第二現場へ

ここはアパート前の側溝。不動産管理会社からの依頼です。この溝をきれいにしないとアパートからの排水が詰まって流れないとの報告。側溝のふたを開けてみると、そこには真っ黒のヘドロが・・・



17:30 作業終了

今日も湊小に宿泊ですが、まだまだあのときのまま。少しずつ避難されている方も仮設住宅等に引っ越して少なくなりつつありました。

いつものように 静かな夜です



7月19日

今日も快晴

ハートオブゴールドから貸し出された車も毎日元気に活躍しています



昨晚セットしたハエの捕獲器。朝はそれほどでもなかったのですが、昼過ぎにはこの有様。捕獲器の中に何センチもの深さで黒くたまっているのはすべてハエです。

Before



After



この日の第一作業は湊小学校の片付け。職員室から運び出された机や椅子、ロッカーの撤去でした。



水が来た位置、わかりますか？



第二現場は湊小学校から10分ほどの住宅街。ここでひたすら側溝の泥出しを行います
10:30~15:00 結局40mほどしか進みませんでした。なかなかブロックがはずれず。



16:00 湊小学校に帰還



【活動を終えて】

わかってはいたことですが、6月に訪れたときとほとんど変化はありません。逆に6月のときは警察や自衛隊、片づけをする住民でもものものしい雰囲気だったのですが、片づけが終わると住民は家を離れ、どんどん人気が無くなっていきます。夜ともなると明かりの一つもなく、歩くのにも苦労します。

「復興」とは何なのか、何をもって「復興」と言えるのか。まだまだ先の見えない状況に虚しさを覚えます。



6月末で自衛隊が撤収し、湊小学校も炊き出しがなくなって弁当の支給となりました。毎朝、毎夕の配給風景も相変わらずですが、避難所で暮らす人たちの話し声も、人の減少と共に小さくなってきたように思いました。しかし夏休みを迎え、この時期はまだまだボランティアが駆けつけてくれています。ちょうどホームページでは、石巻ボランティアセンター（社会福祉協議会運営）での個人ボランティアの受付が終了していました。「団体及び県内個人」に限るとのことでしたが、それでも湊小学校ボランティアセンターではチーム神戸のもとに県外から多くの個人・団体が来ていました。

「すでにボランティアは必要なくなったのでは」という認識が先行し始めていたのも事実ですし、メディアで被災地を取り上げる時間が少なくなってきたこともまた事実です。しかし現地の実情はこの報告のとおり。ハートオブゴールドとしてもまだまだ支援を継続していく必要はあると思います。